



コミュニティソーシャルワーカー

C S W 通信 3 月号

CSW（コミュニティソーシャルワーカー）とは・・・

福祉に限らず暮らしのこと全てのご相談に対して、一人ひとりの生活や思いに寄り添いながら地域のみなさんや関係機関・団体等と協力して、解決に向けたお手伝いをしています。

CSWは、8か所の区民ひろばに常駐しています。（豊島区から受託）



CSWが橋渡し！

南長崎幼稚園× 豊島区社会福祉事業団アトリエ村 身近な地域で世代間交流

ひまわりとちょうちょ



ご協力頂いたアトリエ村
ボランティアコーディネーター
布施川さん

「地域で共に！」身近な地域で世代間交流

CSWが橋渡し役となり、豊島区社会福祉事業団アトリエ村にて南長崎幼稚園の作品展示が行われています。

「子ども達の絵が壁に飾られていることで雰囲気明るくなり見ているだけで楽しい」とアトリエ村の利用者さんやご家族の方から喜びの声が挙がっており、南長崎幼稚園の皆さんは「私たちにとっても励みになっています」と笑顔で話されていました。

大好評につき、「ひまわりとちょうちょ」の作品に続き、「干支のへびちゃん」の絵が施設内に飾られ、個性豊かなへびちゃん達が仲良く並んでいます。

「地域で共に！」CSWは人と人、人と地域をつないでいます。

干支のへびちゃん



南長崎幼稚園の子どもたちが作ってくれました！



安心して暮らせる地域のために

～民生委員・児童委員の取り組み～



長崎第一地区民生委員児童委員協議会は、担当地区ごとの民生委員が5つの班に分かれ、それぞれの班で、地域の方々が安心して暮らしていけるようにとの想いを込め日々活動しています。

みみずくサロン「さくら班」は、『娯楽』『学び』『手工芸』を活動の柱として、毎月第3土曜日13時半から、五郎久保稲荷神社にて開催しています。

2/15(土)に開催された「さくら班」では、アトリエ村高齢者総合相談センターの職員を招き、『救急医療情報キット(※)』の説明を行いました。真剣なまなざしで説明に聞き入る参加者の方に、優しく声をかける民生委員の皆さんの姿がとても印象的でした。



※「救急医療情報キット」とは、高齢者の方が自宅で救急車を呼んだ際、必要となる「かかりつけ医療機関」「既往歴」「服薬している薬」などの医療情報や緊急連絡先が書かれた用紙を専用の容器に入れて、自宅の冷蔵庫に保管しておくことで、万が一の緊急事態に備えるものです。

「地域で面白い取り組みがある」「こんな活動あったらいいな」などございましたら、CSWまでお知らせください!

無料

暮らしの何でも相談会

予約不要

3/7(金)

10:00~11:00
(としまる体操)

@区民ひろば富士見台
(南長崎1-6-1)

3/14(金)

11:00~12:00
(ベビータイム)

@区民ひろば長崎
(長崎2-29-19ハイツ東洋1階)

3/1(土)

13:30~15:30
(ひろばまつり)

@区民ひろばさくら第二
(長崎6-37-11)

3/4(火)

15:00~16:00
(赤ちゃんタイム)

@区民ひろば椎名町
(南長崎4-29-10)

左記の日程以外でも
随時ご相談に応じます。
下記まで気軽にご連絡
ください。



【発行】

社会福祉法人 豊島区民社会福祉協議会
CSW アトリエ村圏域担当 所・原田
(区民ひろば 富士見台内)

開所時間 月~金 9:00~17:00
(祝日・年末年始除く)

【連絡先】

TEL:03-6843-2930

メールアドレス: csw_fujimidai@a.toshima.ne.jp

★SNSリンク先は右のQRコードから

